

宗印寺の開基・中山照守

家範、狩野一庵、近藤綱秀らが死守した。中でも

平山城址公園駅近くに宗印寺という曹洞宗の古刹がある。多摩丘陵を背にして堂々とした風格を示している。明治17年(1884)に平山季重の墓所である大福寺を併合して、季重の墓碑をはじめ木像地藏菩薩像等が移され、明治に陸稲平山を創った土地の林丈太郎の記念碑も見られる。この宗印寺の開基は中山照守という江戸幕府の旗本で、宗印寺という寺号も照守の

中山勘解由の活躍は寄せ手からも注目を浴び、前田利家は中山の助命を伝えたが、中山は自刃したといわれている。

中山勘解由には嫡男照守と次男の信吉がいた。照守の「照」は主君氏照の「照」を賜ったもので、「照守」の意味は主君氏照を守るという意味であろう。北条氏が関東に勢力を拡大する中で、筑波山で小田勢・真壁勢と戦ったときに、中山勘解

宗印寺を設立

八王子千人同心の碩学・植田孟縉は、照守の晩年について「武蔵名勝図会」に「宗印と号してこの地(平山村)に住居し、則ち穩宅を以て一寺となし宗印寺」と書いている。宗印寺は中山照守によって設立されたのであり、まさに宗印寺の起源はここに始まる。照守は寛永11年(1634)正月21日に65歳で他界し、戒名を宗印とした。

「武蔵名勝図会」と同じ時代に書かれた「新編武蔵風土記稿」はその後の宗印寺に触れ、建立された宗印寺は「わずかの庵」で尊号もなかったが、第三

世大本恵立のときに寺山号が出来、寺院としての形が整備されたという。

野の歴史と民俗

112

「宗印」という法名からとったものという。この中山照守とはどのような人であったのだろうか。

八王子城を死守した中山勘解由の嫡男

天正18年(1590)、豊臣秀吉の小田原攻めの際、6月23日に八王子城の攻防戦が激しく展開された。前田利家勢1万8千と上杉景勝勢1万を主力とし、八王子城は3千人で、城主北条氏照の留守を預かる横地監物をはじめ中山勘解由

由と照守父子が高名を立てたという記録もある。

八王子城落城後、家康の恩恵で旗本として平山村に

八王子城落城のとき22歳であった照守は、落城後、郷里中山村(飯能市)にいたが、中山勘解由の活躍を知る家康の恩恵で、弟信吉とともに徳川家に仕えることになり、照守は旗本として初めて平山村に知行地を与えられた。慶長5年(1600)9月、関が原の合戦のとき、照守は徳川秀忠に仕えてい

たが、秀忠が信濃上田城を攻めたとき、照守は「上田の七本槍」の一人として活躍した。照守は3千500石を知りし、御旗奉行を勤め、八条流の馬術をよくしたという。父の名を継ぎ、勘解由を名乗った。



▲平山6丁目にある現在の宗印寺

まわりの話題

■市内在住の渡辺岳志さんが全日本けん玉道選手権大会で優勝
昨年9月23日に立命館大学で行われた第5回全日本クラス別けん玉道選手権大会で渡辺岳志さんが日本タイトルを手にしました。今回は、学生選手権に続く優勝です。



■市内在住の吉村正さんがシニア健康スポーツフェスティバルテニス大会で優勝
昨年10月16日に有明テニスの森公園で行われた第12回シニア健康スポーツフェスティバルテニス大会男子ダブルス(64歳以下)で優勝した。



■市内中学生が「全国中学生人権作文コンテスト東京都大会」で入賞
出場を予定しているそうです。



東京都人権擁護委員連合会・東京法務局主催の平成19年度全国中学生人権作文東京都大会で都内中学生254校、3万1千78編の中から三沢中2年黒木翼さんが「優しい人」で奨励賞を、七生中3年田中亜未さんが「心のバリアフリー」で、三沢中1年和田光央さんが「犯罪被害者・遺族の悲しみ」でいずれも作文委員会賞を受賞しました。

日常の体験から得た身近な人への感謝の気持ちや人との間に生じている諸事情を真剣に考えている作品でした。

■小正月の伝統行事「どんど焼き」が行われる
1月14日、滝合小で「平山どんど焼き保存会」のもとで行われました。

当日、この行事の実行委員会として携わった旗野治男さんによると、多くの参加者が見守る中、お炊き上げの「どんど」に火が入るとまたたく間に火は勢いを増し、その後火勢が衰える



★社交ダンス「南平ソシアル」 毎週火曜午後7時15分～9時/新町交流センター/入会金500円、月2千500円※プロの指導/佐久間(☎090-8581-3972)

★日野市還暦野球部 毎月水曜・土曜・日曜日/多摩川グラウンド/試合/58歳以上の方対象/年1万5千円/戸羽(☎592-0738)

★財政サークル 毎月第1・第3金曜日午後6時から/中央公民館/日野市の財政分析を決算カードを用いて行う/月500円※指導/電卓、決算カード(市政図書室でコピー)持参/大石(☎592-1532)

★表千家・裏千家茶道研究会 月2回月曜・火曜午後1時～5時/新町交流センター/初心者・中高年者歓迎/1回2千円(茶菓子代)/大村(☎581-2450)

★パソコンステップアップ・レベルアップ講座 4月からの月3回土曜午前9時45分～11時45分/豊田駅北交流センター/18歳以上の方対象※主婦・中高年者歓迎/月2千円/日野パソコンファミリー(石田☎584-2228)

★ひこばえ短歌会 毎月第4金曜日午前10時から/中央公民館高幡台分室/月1千円/御子柴(☎581-0990)午後7時～9時

★黎明太極会 月3回土曜午前10時～正午/中央福祉センター/初心者歓迎/月1千500円※指導/岩下(☎582-0680)

★日野極真カラテクラブ 毎週水曜午後3時～5時・南平体育館、木曜午後6時～7時・東部会館、金曜午後6時～7時・ひの社会教育センター、土曜午前10時30分～11時30分・新町交流センター/4歳以上の児童対象/月3千円/倉成(☎090-8598-5463)

★楊名時太極拳同好会豊田教室 毎週日曜午前10時～11時/勤労・青年会館/楊名時気功八段錦/入会金1千円、月2千円/動きやすい服装で/河原(☎586-7352)

★陶芸サークル「土楽」 毎月第2・第4水曜午前9時30分～正午/中央公民館/初心者歓迎/月5千円/岩谷(☎591-1060)

★ルンルン 毎週木曜午後6時30分～7時30分/中央福祉センター/ヨガ、ピラティス、ストレッチ/初心者歓迎/1回500円/タオル、水持参※動きやすい服装で/重城(☎585-4741)

★アートピノチオ 毎月第2・第4木曜午後1時～5時/生活・保健センター/絵画/入会金1千円、月2千500円/山崎(☎583-0810)

★アメリカ人の先生の子供英語サークル「ピーカブー」 月4回金曜午前10時～10時45分・2～3歳児、午前11時～11時45分・1～2歳児対象※幼稚園児クラス/四ツ谷地区センター/遊びながら英語を学ぶ/入会金3千円、月4千500円※2回3千円/保谷(☎・☎587-7981)

★中国語学習会 月2回日曜午前9時30分～11時30分/市民会館会議室/中級程度の文法・作文練習。教科書使用※見学歓迎/若干人/2カ月5千円※指導/澤池(☎591-3275)